

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	時事英語
科目基礎情報						
科目番号	0006		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	メカトロニクス工学専攻		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	Insights 2021 世界を読むメディア英語入門 2021					
担当教員	森岡 隆					
到達目標						
①英字新聞の記事を、辞書の助けを借りながら、すばやく要点を理解できるようにする。 ②TOEICテストにおいて、日常生活のコミュニケーションでおおよそのニーズを充足するレベルの得点を取得する。 ③現代の日本と世界の政治・経済・科学の動きについて一般的な理解ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
読む	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
聞く	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
話す	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
読む	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE D 学習目標 D						
教育方法等						
概要	①雑誌や英字新聞の読解を通して、英語読解能力の向上を図りながら、現代の日本と世界の動きを学ぶ。 ②TOEIC関連教科書による演習を通して「聞く」「読む」の実践的英語力の養成に努める。 ③TOEICの団体特別受験（IP）を実施して個々の英語力の把握と向上に役立てる。					
授業の進め方・方法	基本的に英語で行い、受講者は教科書内の設問や教員からの質問にはそのつど英語で答える。ただし文法事項の説明及び英文解釈の際は日本語も用いる。ディスカッションやプレゼンテーションは英語のみで行う。					
注意点	おおむね、ひとつのChapterを2回の授業で仕上げていく予定。小テストを実施しない場合、授業中の回答状況が直接平常点〔授業態度〕に反映されるので十分注意し、また基本的に出席は常であること。なお定期試験は行わず、TOEICの団体特別受験（IP）でそれに代える。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	時事英語の記事に慣れる。		
		2週	Chapter 6: Spiders Will Change the Fashion Industry	教材の内容の習熟。英文記事を通して人工クモ糸と技術工学について考える。		
		3週	Chapter 6	教材の内容の習熟。同上。		
		4週	Chapter 7: Sharp Decline in Butterfly Population	教材の内容の習熟。英文記事を通して里山の蝶の減少と環境破壊について考える。		
		5週	Chapter 7	教材の内容の習熟。同上。		
		6週	Chapter 10: For the Empowerment of Women	教材の内容の習熟。英文記事を通してバングラデシュの状況と国際社会について考える。		
		7週	Chapter 10	教材の内容の習熟。同上。		
		8週	Chapter 13: Fusion of AI with Human Sensibility	教材の内容の習熟。英文記事を通してファッションと技術工学との関わりについて考える。		
	2ndQ	9週	Chapter 13	教材の内容の習熟。同上。		
		10週	Chapter 14: Infrastructure Inspection Using Drones	教材の内容の習熟。英文記事を通してドローンを用いたのインフラと保守整備について考える。		
		11週	Chapter 14	教材の内容の習熟。同上。		
		12週	TOEICの団体特別受験（IP）			
		13週	Chapter 18: Old Flowers Come Back to Life	教材の内容の習熟。英文記事を通して古い花束をリサイクルする運動について考える。		
		14週	Chapter 18	教材の内容の習熟。同上。		
		15週	Chapter 20: Promising iPS Cell Technology	教材の内容の習熟。英文記事を通してiPS細胞移植の技術の進歩について考える。		
		16週	Chapter 20	教材の内容の習熟。同上。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	試験	授業参加度			合計	
総合評価割合	60	40	0	0	100	
基礎的能力	40	20	0	0	60	
専門的能力	20	20	0	0	40	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	